



小松市議会議員 3期目
自由民主党 自民党こまつ

吉村のりあき

3つの 実行へ向けて。

1 人が行き交う街へ

実行

2 一歩進んだ保育・教育へ

実行

3 誰もが暮らしやすい環境へ

実行

●ご挨拶

小松市の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
 皆さまの温かいご支援により小松市議会議員の職を受け、心より感謝しております。
 私はこれまで、皆さまからいただいた大切なご意見を市政にお願いしてまいり、「教育環境の整備」、「豊かなスポーツライフの推進」、「子どもを産み育てやすい社会づくり」など 様々な活動の実現に努めてきました。
 しかし、「防犯の推進や消防・緊急体制の強化」、「老朽化したインフラの整備」、「地域コミュニティの多様化と維持」等、まだまだやるべきことは多く残っております。合わせて北陸新幹線の県内全線開業（2023年）向け、この地域の魅力発進や、課題解決についても議論が必要です。
 これからも、「子ども達に価値ある地域を残すため」諸課題解決に努めるとともに、市政運営のありかたをしっかりと注視し、「市民の声が大切にされた社会の実現」を訴え続けます。
 今後ともご指導ご助言賜りますようお願い申し上げます。

定例議会一般質問 (一部抜粋)

令和元年6月に行われた定例議会一般質問 (一部抜粋) を、ご紹介いたします。

今回、市民の方からの要望をふまえ「安心・安全な地域づくり」と「国際都市こまつの更なる発展」を目指すための質問をいたしました。



吉村のりあき

●子どもたちの自転車運転について

近年、小松市における自転車の事故件数は減少傾向であり、各小中学校での安全教室などを実施頂いている教育委員会のご尽力に感謝したい。ここで、さらに重要なのが万が一の事故のときに命を守るためのヘルメットだ。

市内の中学生は、通学や部活動で自転車を使うときには指定されたヘルメット着用しているが、小学生においてもヘルメットの指定や共同購入、補助制度を設けて、その着用100%を目指すべき。より一層、市を挙げて子どもたちの命を守るということに取り組む必要がある。

石黒教育長より

小学生のヘルメット購入率に関しては、年々増加はしているが平均で約60%。今後とも保護者に学校を通してヘルメット着用、購入の大事さというものを啓発していく。

吉村のりあき

●登下校時の安全確保と学校内での訓練について

5月28日にスクールバスの待機中に起きた川崎市多摩区登戸で発生した通り魔殺傷事件。多くの皆さんが心を痛み、同時にどうやったら子供たちを守ることができるのか考えさせられたのではないと思う。この事件を受けて、本市としては何か対応策を考えておられるのか。

石黒教育長より



事件を受けて、関係各所に安全確保について通知した。また、スクールバスを利用の学校の取り組み状況について現地調査を行った。今後も、保護者、地域の方々、わがまち防犯隊との連携を密にし、確実に児童の安全確保がとれるよう努めていく。

2ページにつづく▶

吉村のりあき 今回の事件のように刃物などを振り回されたら素手ではどうしようもない。そこで、緊急避難所や防犯推進隊の方、見守り隊の方々に護身用として伸縮式の警棒を携行していただいてはどうか。行政が最適なものを選び、そして特定の人を定めて配布すべきだ。

山本予防先進部長より 今後、要介護者や介護家族のニーズの把握を行い、訪問理美容室サービスのみでなく他のサービスも含め、持続可能な助成のあり方を検討していきたい。

吉村のりあき ●外国人の就労について
鉄工業を中心に多くの企業が集積している本市であるが、近年は、どの企業も働き手不足も重なって多くの外国人技能実習生の受け入れを行っている。しかし、実習生は、日本の国家試験を取得できなければ、3年間が終われば帰国してしまう。国家試験のための技能実習を企業側が全額負担したにも関わらず、再度来日して働いてもらうことができない場合も多い。入管法が改正され、より一層の技能実習生が受け入れられていくであろう「ものづくりのまち 小松」として、この地域を内閣府の構造改革特区として、国家資格取得の要件を解消し、外国人を受け入れやすいようにすべきだ。

土屋産業未来部長より 労働安全衛生という観点から、この国家資格取得の解消というものは特区の認定には適当ではないというふうに考えてございます。

吉村のりあき ●外国人のゴミ出しマナーについて
入管法が改正され、ごみの分別の習慣がない国や地域からの外国人も増えていき、多国化していくと考えられるが、地域住民から苦情などはないのか。また、ゴミ出しについて、どのように周知し、どのように対策しているのか。

土屋産業未来部長より 平成30年度の苦情は、19件で外国人に関することはゼロ件。
周知方法としては、翻訳したごみ出しのカレンダーとチラシ、手引きなどを配布し、通訳を介してわかりやすく説明に努めている。また、ごみの分別の動画のDVDを制作や、YouTubeにアップしている。さらに、人材派遣会社や外国就労企業を通して、外国人向けのマナーアップ講習会開催の検討をしている。

前多市民共創部長より これまでも、誘導棒、防犯ブザーなどを支給してきた。今後も、ボランティアの皆様のご意見を聞きながら検討、改善してまいりたい。

吉村のりあき 学校内で子供たちに異変を伝えるという手段として、非常ベル、そして校内放送がある。しかし、稚松小学校では非常ベルが頻繁にエラーを起こして突然鳴り出したということがあるようだ。これでは有効な非常ベルにならない。市内の小中学校の非常ベル等の安全装置の点検や更新はどのような計画はどのようなになっているのか。

石黒教育長より 機器点検を年2回、総合点検を1年1回、専門業者によって実施して、消防長に報告している。点検後は、緊急度により優先順位をつけて、積極的、計画的な更新に努めている。稚松小学校の例はすでに対応済。

吉村のりあき ●理容生活衛生同業組合と高齢者等の見守りについて
理美容室に行くことが困難な方々のお宅への訪問理美容室サービスは、現状では年3回で4カ月に1回の利用になり、短髪の方も長髪になってしまっている。この事業を発展的に介護される側の衛生、そして介護する側の情報交換や話の意見交換する機会をふやす目的として、利用回数を3回ではなく6回、2カ月に1回にすべきである。



イメージ

市議会は年4回の定例会(3月、6月、9月、12月)、必要に応じて臨時会が開催されます。会期の日程は決まり次第市内の公共施設やホームページに掲載されます。

議会はどなたでも傍聴できます。市役所の傍聴室(議会棟4階)で受付し傍聴券を受け取りご入場ください。なお、傍聴の際には決まり事がありますのでお守りください。

一般質問を手話通訳で傍聴することもできます。車いすでいらっしゃる方はあらかじめご来庁の日時がわかれば議会事務局までご連絡ください。

インターネットでは、本議会の生中継配信、録画中継を配信しております。ぜひご利用ください。(議会事務局 TEL.0761-24-8138)



市議会は傍聴できます

吉村くん

吉村のりあき プロフィール

昭和41年(1966年)3月8日 小松市那谷町生まれ



【趣味】 ● スポーツ(野球、ソフトボールほか) ● 映画鑑賞 【家族】妻・子(3人)

- 小松市議会 [3期目]
- 予算決算常任委員会委員
- 福祉文教常任委員会委員
- 交流人口拡大に関する調査特別委員会副委員長
- 議会だより編集委員会委員
- 国際交流推進議員連盟役員(理事)
- 北陸新幹線建設促進議員連盟役員(監事)
- 会社役員
- 那谷寺観光協会 会長
- 鞍掛山を愛する会 会長
- 那谷児童クラブ 会長
- 那谷地区農業集落排水事業組合 組合長
- 石川県野球協会 副会長(小松支部長)
- 小松市野球協会 会長
- 社会福祉法人 自生園 評議員
- 粟津温泉こども園 評議員
- 小松南部ドーム野球連盟 理事
- 小松市消防団 第12分団 副分団長
- 小松市バレーボール協会 常任理事